

3 過充填の危険性

- フロンは高圧ガスでありその使用方法や管理方法を誤ると重大な事故につながります。
回収装置取扱説明書にさらに詳しく記載されていますので併せて確認し十分理解して下さい。

警告

爆発



- ◆ 40℃以上の場所で使用したり保管したりしないで下さい。
気温の上昇によって、液状フロンが膨張し破裂します。
- ◆ 過充填防止装置が作動することを確認してください。
作動の確認方法は回収装置取扱説明書を参照してください。

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問い合わせや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :

購入年月日: 年 月 日

お買い求めの販売店

Asada

アサダ株式会社

本 社 名古屋市北区上飯田西町 3-60 ☎ (052) 911-7165

東京支店 ☎ (03) 3635-2511 さいたま営業所 ☎ (048) 653-4121

名古屋支店 ☎ (052) 911-7161 横浜営業所 ☎ (045) 441-4331

大阪支店 ☎ (06) 6743-3991 広島営業所 ☎ (082) 238-1277

札幌営業所 ☎ (011) 704-4391 福岡営業所 ☎ (092) 474-4137

仙台営業所 ☎ (022) 258-6811

海外事業所

アサダ・タイランド社 (バンコク)

台湾浅田股份有限公司 (台北)

アサダ・アロンコ マンナリー社 (クアラルンプール)

上海浅田進出口有限公司 (上海)

アサダトレーディング USA (オホ州・ユージ)

工場

犬山工場 (愛知県・犬山市)

第一精工株式会社 (松阪市)

アサダ・マンナリー社 (バンコク)

URL <http://www.asada.co.jp>

E-mail: sales@asada.co.jp

フロン回収ボンベ 1L

取扱説明書



〔ご使用前には必ず本取扱説明書をお読みください。〕

このたびは、フロン回収ポンベ1Lをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取り扱いで本機の性能を充分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を使用用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
 - ・ご注文の商品の仕様と違いはないか。
 - ・輸送中の事故等で破損、変形していないか。
 - ・付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

※本書記載内容は改良のため、予告なしに変更することがあります。

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、2つのレベルに分類されます。

警告 誤った取扱をすると使用者、第三者が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

注意 誤った取扱をすると使用者、第三者が死亡又は重症を負う可能性が想定されることを表しています。

尚、注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

安全上のご注意

ここでは、製品を使用するにあたり注意していただく、一般的な注意事項を示します。

警告

爆発



- ◆40℃以上の場所で使用したり保管したりしないで下さい。気温の上昇によって、液状フロンが膨張し破裂します。
- ◆過充填防止装置が作動することを確認してください。作動の確認方法は回収装置取扱説明書を参照してください。

保護具着用



- ◆バルブの操作やホースの脱着は、必ず保護手袋や保護メガネを使用してください。フロンが皮膚に触れたり目に入ったりすると凍傷になったり失明する恐れがあります。

注意

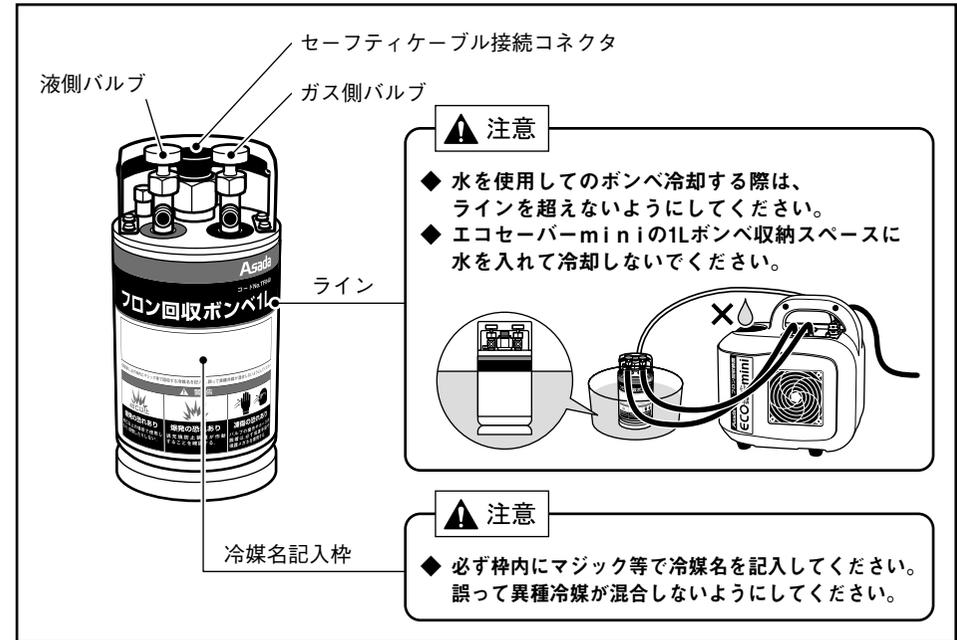
その他



- ◆回収ポンベを落としたり衝撃を与えたりしないで下さい。
- ◆使用しないときは必ずキャップを取り付けてください。
- ◆エコセーバーmini搭載時には、落下防止のため、付属のバンドで固定して使用してください。

1 製品の構成

1-1 各部の名称



1-2 仕様

容器材料	耐圧区分	安全弁	全容量	満液容量	総質量
ステンレス鋼	FC3相当	可溶栓	0.95L	0.76L	1.7kg

2 フロン回収ポンベ1Lについて

注意

- ◆R12・R22・R134a・R404A・R407C・R507Aを回収する場合は、高圧ガス保安法の適用除外となります。上記以外の冷媒を回収する場合は適用除外とならないので回収装置から取り外さないで下さい。

※R12・R22・R134a・R404A・R407C・R507Aを回収する場合は、高圧ガス保安法の適用除外となり、一般回収ポンベでは義務化している所有者の表示、登録や5年毎に必要な再検査などは必要ありません。

※R12・R22・R134a・R404A・R407C・R507A以外の冷媒を回収する場合は適用除外とならないので取外さずにFC3対応のフロン回収ポンベに移し変えてから保管して下さい。